

平成29年度第6回県政参画電子アンケート 公立鳥取環境大学に関するアンケート結果

1 アンケート調査概要

- テーマ 「公立鳥取環境大学に関するアンケート」
- 実施期間 平成29年10月12日 ~ 10月23日 9:00
- 対象 県政参画電子アンケート会員 960名
- 回答数 773名(回答率 80.5%)

2 アンケート調査目的

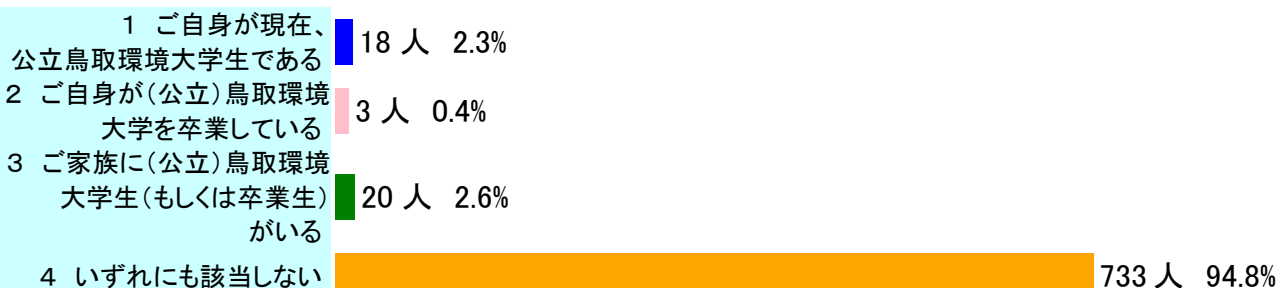
鳥取環境大学は、平成13年4月に県と鳥取市が公設民営方式で開学しましたが、開学数年後、定員充足率は100%を切り、志願倍率が1倍を割るまでになりました。

平成24年4月、大学を刷新し、安定して持続的な運営に移行するため、鳥取環境大学を公立化するとともに、環境学部に加え、県内から要望の多かった山陰地方初の経営学部を設置し、英語村の開設など教育内容の充実を図るとともに、まちなかキャンパス設置など地域連携を推進する取組を進めることにより、志願倍率・定員充足率、就職内定率が大幅に上昇し、経営も安定してきました。

大学の運営にあたっては、法令により、設立団体(鳥取県及び鳥取市)は、6年ごとに、大学が6年間に達成すべき業務運営に関する目標(中期目標)を策定することとされており、今年度で第1期(H24年度~)が終了し、第2期(H30~35年度)の目標を策定する必要があります。

については、県民の方々の公立鳥取環境大学についての認識、大学について求めることなどをお伺いすることで、よりよい大学づくり、第2期中期目標を策定するにあたっての参考とさせていただくため、今回アンケートを実施しました。

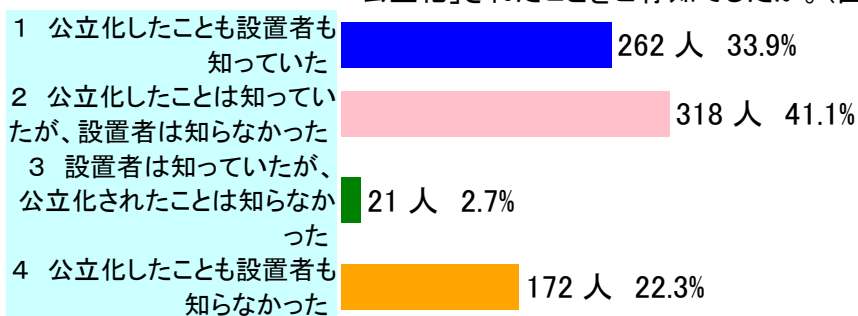
【問1】あなたもしくはご家族の状況で、あてはまるものにチェックをしてください。(回答必須)



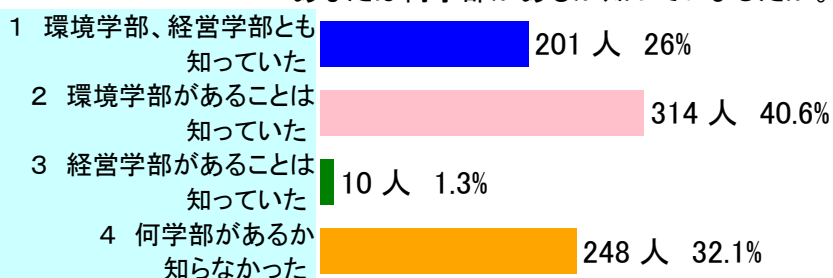
【問2】あなたには現在、高校生のお子さんが居られますか。
又は、あなた自身が高校生ですか。(回答必須)



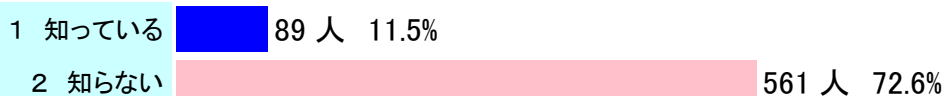
【問3】公立鳥取環境大学が、鳥取県と鳥取市が「設立者」となり「公立化」されたことをご存知でしたか。(回答必須)



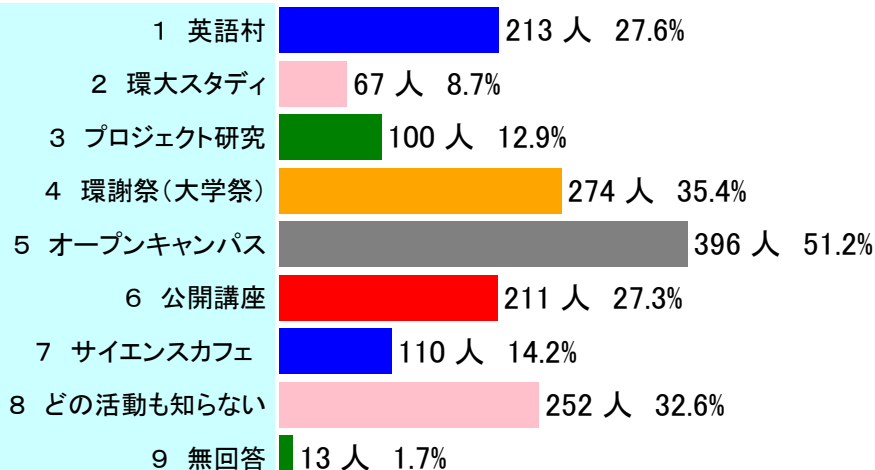
【問4】公立鳥取環境大学には環境学部と経営学部がありますが、あなたは何学部があるか知っていましたか。(回答必須)



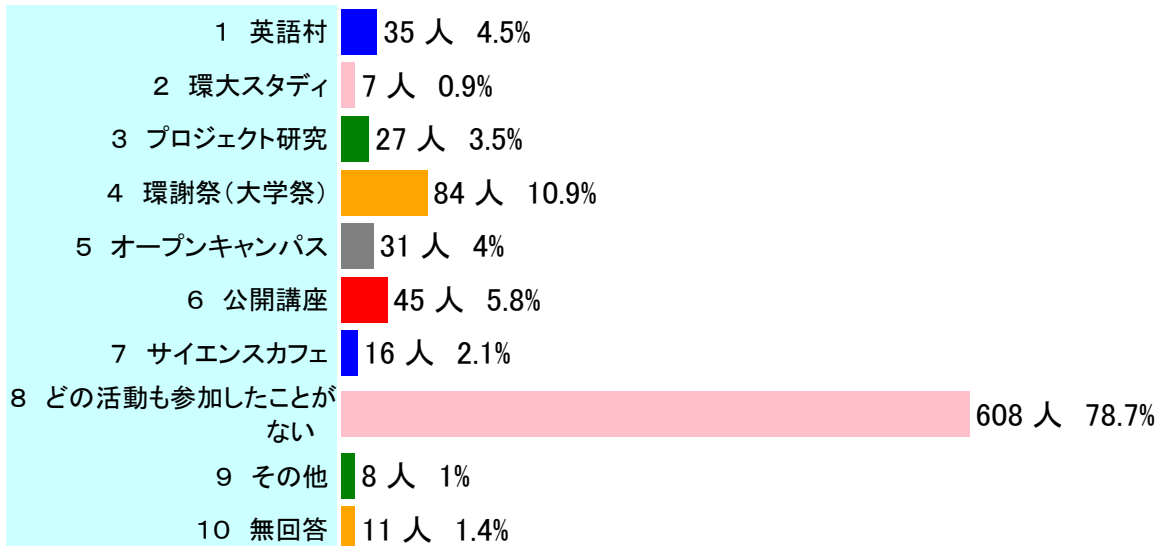
【問4-2】環境学部において教職課程(中学・高校教諭(理科))があることを知っていますか。



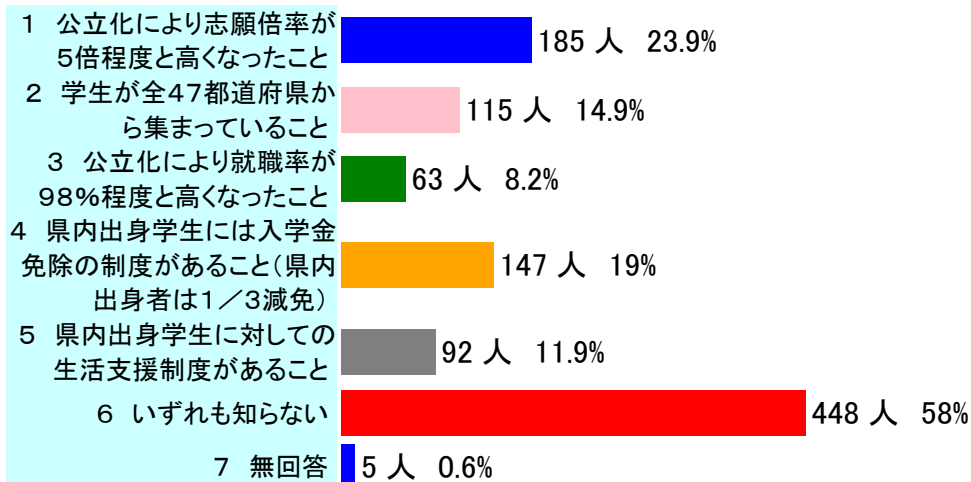
【問5】公立鳥取環境大学では、県内で様々な活動を行っています。これらの活動を知っていますか。(複数回答可)



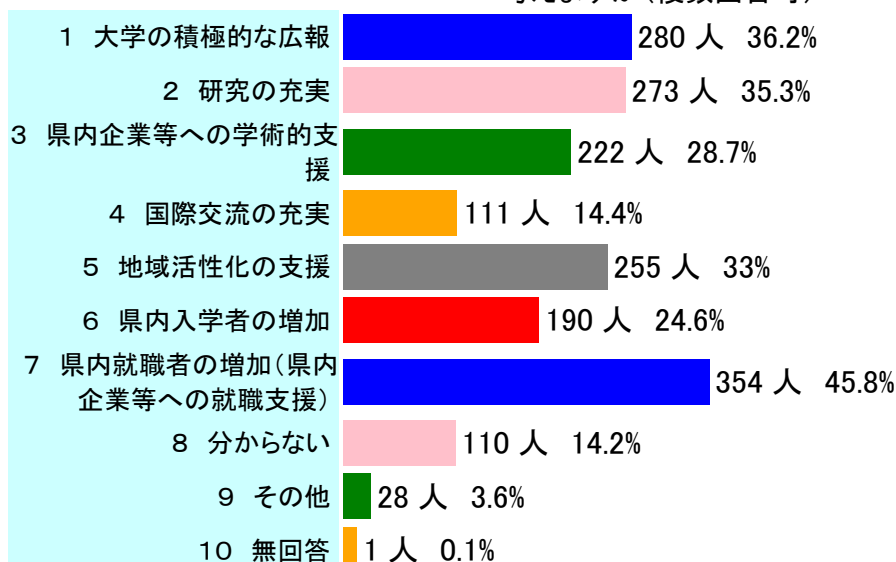
【問6】次のうち、あなたが活動に参加されたことがあるものに
チェックをしてください(複数回答可)



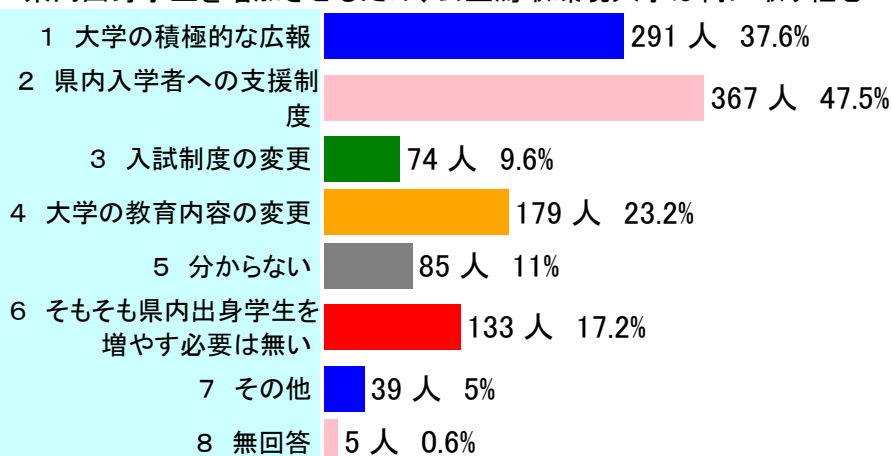
【問7】次の記載はすべて、公立鳥取環境大学に関する記載です。
あなたが知っている項目にチェックをしてください。(複数回答可)



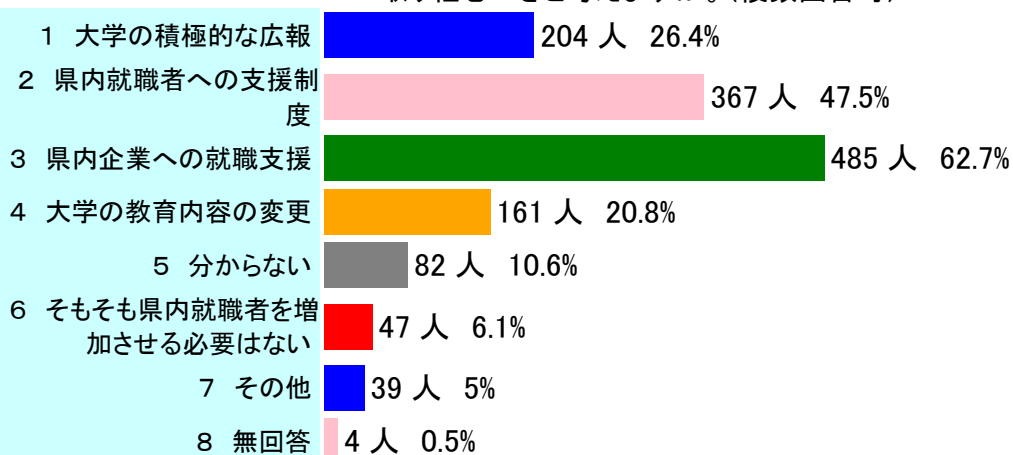
【問8】公立鳥取環境は、積極的に何に取り組むべきと考えますか(複数回答可)



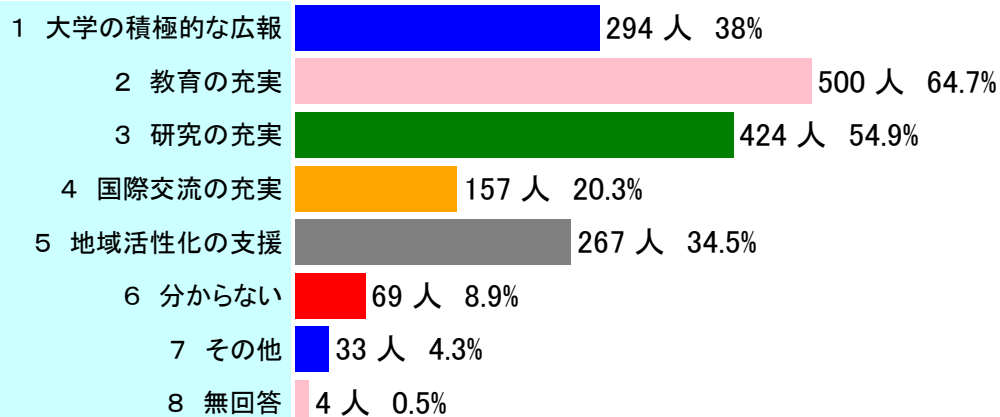
【問9】公立鳥取環境大学は、現在、県内の入学者が15%程度と低い状況です。県内出身学生を増加させるため、公立鳥取環境大学は何に取り組むべきと考えますか(複数回答可)



【問10】公立鳥取環境大学は、現在、県内の就職率が20%と低い状況です。県内就職率を増加させるため、公立鳥取環境大学は何に取り組むべきと考えますか。(複数回答可)



【問11】公立鳥取環境大学のブランド力を高め、学生から選ばれる大学になるために、何に取り組むべきと考えますか(複数回答可)

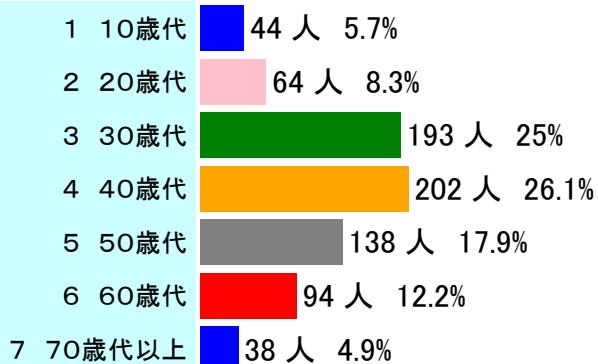


○属性

○性別



○年代



○市町村



○地区別

